

ひょうたんいけ

桜台小 学校だより
令和3年6月1日
第10号



早いもので令和3年度の学校生活も2か月が経ち、今日から6月が始まります。コロナ禍ですが、子どもたちの日常生活も少しずつ軌道に乗り、子どもたちの元気な声が学校に響きわたり、日常の活動が順調に進んでいます。新聞やテレビ等の報道によると「三重県まん延防止等重点措置」が、6月20日（日）まで延長をされることになりました。四日市市は「特に重点的に対策を講じる区域」として指定されており、6月5日（土）にPTA本部の方を中心に計画をされていた「ゆびとま」も、相談・協議の上、中止せざるを得なくなりました。6月11日（金）に予定している授業参観（5限目1～3年 6限目4～6年 全学級：道徳）や、6月25日（金）に予定している6年生の社会見学についても、今後早急に、県の指針や市の動向を踏まえながら、方向性を見つけ決定していきたいと考えています。突然の変更や中止決定となる場合もありますので、ご理解、ご了承のほど、よろしくお願いいたします。

さて先日、日曜日に学校だより（ひょうたんいけ）を書こうと午後から学校へ寄ると、子どもたちがひょうたんいけの周りに集まってザリガニを捕まえていました。また、運動場では水風船を作ってみんなで楽しく遊んでいる子どもたちの姿がありました。手製の釣りざおを作って「ザリガニが釣れたよ」と言ってみせてくれる子や、運動場を歩いていると「校長先生あげるね」と言って、水風船を渡してくれる子もいました。情報機器が発達し、家内の同じ空間で個々にゲーム機と格闘をし、別々のことをして楽しそうに過ごす子どもたちの姿を思い浮かべた時に（以前こんな光景を見たことがあるものですから……）、「なんて桜台小の子どもたちは自然で健全で心豊かに子どもたち同士で交わって過ごしているのだろう」と、ほのぼのとした気持ちにさせられました。

コロナ禍で外出の機会も制限されています。桜台小は運動場の遊具も充実しています。ぜひ、家族でお立ち寄りいただき、少しでも子どもとの豊かな時間を過ごしていただければと感じました。
※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子を紹介しています。



6年「全国学力・学習状況調査」4,5年「みえスタディチェック」実施

6年生は、国語と算数の「全国学力・学習状況調査」を行いました。全国的に現在6年生の学力がどうなっているのかを調査し、分析するために行われるもので、全国一斉に同じ日の同じ時間に行われました。調査は1. 教科に関する調査（国語、算数）2. 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査 の2つに分けられています。コロナ禍の影響もあり、今年度は2年ぶりに調査が行われ、児童質問紙には、「普段、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を勉強のために使っていますか」「新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、学校からの課題で分からないことがあった時どのようにしていましたか」等、新型コロナウイルス感染拡大の影響がどのように学力に影響したのかをみるための設問もされていました。



4, 5年生も、国語と算数と理科（5年生のみ）の「みえスタディチェック」を行いました。県内の児童の学力向上のため、「身に付けておかなければ、後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等」や「知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容」に関する調査が行われています。それぞれの教科において、子どもたちの苦手なところを分析し、今後の授業改善につなげたいと思います。（文責 北住 昌文）

